

【厚生産業株式会社】食品ロス削減・リサイクルに向けた取組

<商慣習の見直し（納品期限緩和、賞味期限表示大括り化の取組、賞味期限の延長）>

- 賞味期間10か月以上製品の賞味期限1か月延長 64品目。
- 賞味期間を延長できない製品の大括り化 8品目。

<食品ロス削減・食品リサイクルの取組>

- 賞味期限の近い製品をフードバンクへ寄付
- 規格外米麴製品・賞味期限の近い米麴・動植物性残渣を養豚業者へ提供
- 販売不振による製品廃棄 2021年度実績0を達成

①賞味期限延長について

2019年より協議を始め、得意先様のご了承・社内調整を経て2020年4月よりスタートさせた。2020年11月までに64品目の賞味期限延長、8品目の大括り化を実施。

②米麴の養豚業者への提供について

10年ほど前から、長野県養豚業者様に規格外米麴・賞味期限の近い米麴・動物性残渣などを飼料として提供している。米麴を配合した飼料はお腹を壊しにくい、肉質も良くなるとの報告

③販売不振による製品廃棄0達成について

2019年より粉体製品と麴製品に分けて月2回の製販会議を実施。製造・販売・管理部門が過去の出荷データと現状を照らし合わせ需給予測を立て、欠品防止と過剰在庫抑制に力を注ぎ、製品廃棄削減に成功。

【お問い合わせ先】

経営管理部営業推進課（0585-35-0880）



	製品不良	販売不振	原料資材
2021年	15,477	0	680
2020年	22,689	2,752	1,720
2019年	23,555	20,410	75